

ユーモアを交えて親子と触れ合い、病棟内に笑顔を広げたパッチ・アダムスさん(左端)＝9日、南風原町の県立南部医療センター・こども医療センター



## 病棟に広がる笑顔



道化師の格好で世界の病院を回り、患者に笑いと癒やしを届けている米国人医師パッチ・

アダムスさん(67)らが9日、南風原町の県立南部医療センター・こども医療センターを訪れた。一行は小児病棟に入院している子どもたちや家族を楽しませようと、赤鼻を着け、色鮮やかな衣装でに

### アダムスさん一行

### 医療センター訪問

ぎやかに登場。風船やシャボン玉、楽器を用い、おどけた表情を見せると、病棟内に笑顔が広がった。アダムスさんがモデルになった映画「パッチ・アダムス」を見たという伊波勝之さん(33)＝那覇市＝は生後1カ月半の翔永ちゃんをアダムスさんに抱っこしてもらい「とても感動した」と話した。妻のめぐみさん(32)も「すごい力をもった感じだ」と感激した様子だった。